



総務防災常任委員会

問 西部防災センターの指定管理者の更新に当たり、経費の節減効果や新たな事業はあるのか。
答 運営経費は、指定管理者導入前と比較し、年間約950万円節減が図られた。

また、新たな事業としては、教師等を目指す学生をボランティアとして受け入れ、防災教育を担当人材として育成することなどが提案されている。

総合企画水道常任委員会

問 統計は行政を進める上で重要であり、統計の大切さの啓発や、統計調査員の士気高揚が大事であると考えるが、県の取り組みはどうか。
答 県では、子どもの頃から統計の大切さを理解してもらえよう、統計グラフコンクールを実施するとともに、功労者表彰などを通じて、統計関係者の士気高揚を図っている。

今後、広く統計の重要性をPRしていきたい。

健康福祉常任委員会

問 野田市の虐待事件を受けて、児童虐待死ゼロを目指すという強いメッセージを発信すべきと思いがどうか。
答 今回の事件を受けて、取り組まなくてはいけない課題が、非常に多くあると認識している。一つ一つの課題の解決にスピード感をもって取り組み、児童虐待死ゼロを目指していく。

環境生活警察常任委員会

問 交通安全対策について、どのようなことを重点に啓発を実施するのか。
答 昨年の交通事故の特徴を踏まえ、
・横断歩道上の歩行者保護意識の徹底を目的とする「ゼブラストップ活動」の周知
・自転車安全利用のルールである「ちばサイクルルール」の周知
・高齢者をはじめとした年代に応じた交通安全教育
などを推進していく。

商工労働企業常任委員会

問 4月から働き方改革関連法が順次施行される中、中小企業・小規模企業者へ情報や支援が届くようにするため、どのように対応していくのか。
答 働き方改革アドバイザーの派遣等を実施するとともに、社会保険労務士会等との連携を密にし、中小企業・小規模企業者に情報や支援が行き届くよう努めていく。

農林水産常任委員会

問 市原市大桶地先で発生した土砂流出事故を受け、林地開発許可地の工事現場における施工状況の把握や違反行為等への対応をどのように改善していくのか。
答 工事施工中にも現地調査を実施し、計画どおりに工事が進められているか確認するなど、現場の状況の確実な把握に努める。さらに、違反行為等に対する対応手順の明確化や職員の危機管理能力の向上を図り、事業者へ適切な指導を行うことで、違反行為等の防止に努める。

県土整備常任委員会

問 圏央道等の高速道路整備が進む中、インターチェンジ周辺での産業誘致のための受け皿づくりを、都市計画として積極的に進めていくべきかと考えるがどうか。
答 県の都市計画の基本方針において、インターチェンジ周辺等における新たな産業の集積を推進しており、市町村との研究会で受け皿づくりについて検討している。

文教常任委員会

問 県立学校空調設備整備事業に係る準備状況と内容はどうか。
答 高等学校の普通教室については、未設置校分に係る全ての入札において落札者が決定しており、8月末までの完成に向けて、整備を進めていく。また、保護者により設置された日常の教育活動で使用する普通教室の空調のリース料および光熱費については、4月分から県で負担する。

なお、職員室等については、設計する学校数を4校から8校にするなど、整備のペースを早めることとした。

平成30年度 千葉県議会 児童・生徒表彰受賞者(スポーツ部門)

Table with 3 columns: 学校(団体)名, 氏名, 備考. Lists sports award winners from various schools and clubs.

平成30年度 千葉県議会 児童・生徒表彰受賞者(学芸部門)

Table with 3 columns: 学校(団体)名, 氏名, 備考. Lists academic award winners from various schools.

※3月27日に新たに4個人、3団体が表彰されました。